

<リンクノート>

※介助・見学日の翌日、17時30分までに担当医の所属講座へ提出

班 番号

担当医 : 歯科クリニック・大学病院

氏名

科 () 科 ()

介助(見学)日 : 年 月 日 () : ~ :

処置内容 :

過去関連問題 : 国試 第108回 D-43 (保存・歯周)

43歳の女性。上顎前歯部の経度の冷水痛を訴えて来院した。歯周基本治療後、2型糖尿病で結党コントロール不良のため、SPTを実施していた。3日前のリコール来院時にスケーリング・ルートプレーニングを行ったところ、冷たいものがしみるようになったという。SPT開始時の口腔内写真とエックス線写真を示す。歯周組織検査結果の一部を表に示す。

頬 側*	3	2	4	3	3	2	2	2	2	3	2	3
歯 種	2			1			1			2		
口蓋側*	3	3	4	3	3	3	3	2	3	4	3	3
動揺度	1			1			1			1		

* : 歯周ポケットの深さ(mm)



適切な対応はどれか。2つ選べ。

- a 咬合調整
- b 歯周ポケット搔把
- c 抗菌薬の局所投与
- d プラークコントロール
- e 露出根面のフッ化物の塗布